

県民の皆さまへのメッセージ

- 現在、全国的にコロナの感染が急速に再拡大しています。
政府コロナ分科会の尾身会長は、全国的に第7波に入ったとの認識を示しており、感染急拡大の理由として、オミクロン株の新しい系統 BA.5 の拡大や、ワクチン接種から時間が経過をしてきたことによる効果の低下などを挙げられています。
- 本県においても、詳細な分析は来週以降にならないと判明しませんが、こうした BA.5 の影響による市中感染が拡大していく可能性は高いと考えています。
- 本県の状況をあらためて振り返ってみると、5月の連休後に感染者が一時的にかなり増加しましたが、5月下旬には減少に転じ、下げ止まりの状況が続いていました。
- しかしながら、6月末から感染者が再拡大しており、今週に入って、1日の新規感染者数が300人を超え、本日の感染者数は過去最多となる370人を記録するに至りました。
- こうした全国の状況、県内の新規感染者数の状況を見ると、本県も感染の第7波の入口に差しかかっている状況にあると言わざるをえないと考えています。
- ただし、県内では、中等症や重症の患者数は、かなり限られており、医療提供体制がひっ迫している状況にはありませんので、現時点で新たな行動制限を県民の皆さまにお願いすることは考えておりません。
- しかしながら、今週末の3連休、夏休みといった人の移動が多くなる時期を控えており、今後、新規感染者がさらに急増すると、結果的に高齢者の方々の感染も増えて、医療提供体制への負荷が高まり、医療提供体制がひっ迫をする事態を招きかねないことを懸念しています。

- したがって、県民の皆さまには、コロナ感染に対して、十分警戒していただき、引き続き、基本的な感染防止対策を徹底していただくよう、あたためてお願いいたします。

<基本的な感染防止対策の徹底>

- 具体的には、従前からお願いしております、「不織布マスクの着用」、「三密回避」、「十分な換気対策」、「こまめな手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策の徹底を、あたためてお願いします。
- 特に、暑い時期になり、エアコンを利用する場面が多くなりますが、エアロゾル感染の懸念なども BA.5 については言われていますので、定期的に換気をして空気を入れ替えることを心がけていただくよう、お願いします。

<症状のある方の医療機関での受診>

- 発熱やのどの痛みといった症状を自覚された方は、通勤、通学や外出を控えていただき、検査協力医療機関での受診をお願いします。この検査は、行政検査として無料です。

<積極的な無料検査の活用>

- 無症状であっても感染に不安を感じている方や、感染が急拡大している地域を往来して不安を感じる方、そうした方々に関しては、県が設置する検査会場や薬局など、県内の170ヶ所で無料検査を受けることができますので、積極的に活用してください。
- 会食の機会などにおいては、会話が主となる時間帯にマスクを着用する「マスク会食」を励行していただくことが、安全安心のために極めて効果的です。
また、多人数での会食などの際に、感染防止を徹底したいという場合には、無料検査を活用し、陰性を確認した上で、会食を行うといった対応をご検討いただきたいと思います。

<ワクチン接種>

- 県内では、依然としてワクチン接種率の低い40代以下の方の感染が主流となっています。

- 今後、夏休みなどによって、活動が活発化する前に、3回目の接種を終えられていないすべての県民の皆さまは、早期のワクチン接種をお願いします。

副反応が心配な方は、比較的副反応が弱いとされている「ノババックス」のワクチンを選ぶこともできますので、積極的な接種をお願いいたします。

- また、重症化リスクの高い60歳以上の方や18歳以上で基礎疾患をお持ちの方などについては、速やかな4回目のワクチン接種をお願いいたします。

<クラスター対策>

- 連日、高齢者施設や医療施設、乳幼児施設、学校でクラスターが発生しています。

- これまでもお願いしてきましたが、日頃からの基本的な感染防止対策の徹底とあわせて、こうした施設に従事されている方々には、体調管理に万全を期して、十分留意していただくようお願いします。

- 現在、感染者数が再拡大の局面に転じていますが、いたずらに心配して社会経済活動を止めてしまうのではなく、感染対策をしっかりと講じた上で、必要な社会経済活動は行っていくという考え方で、引き続き対応をお願いします。

- また、重症化リスクの高い高齢者の方々が感染すると、医療への負荷が高まりますので、この機会にあらためて、高齢者の方々を感染から守っていくという点について、皆さまに徹底をお願いいたします。

令和4年7月13日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長

(知事) 濱田省司

- 全国的に感染が急拡大しており、本県でも過去最多の感染者が確認されました。
- 今後、3連休や夏休みにより、人の移動が多くなることが想定されますので、今一度、**基本的な感染防止対策の徹底**をお願いします。

1 お一人お一人が基本的な感染防止対策の徹底を！

・「不織布マスクの正しい着用」「3密の回避」「十分な換気」「手指消毒」を徹底してください。

2 症状のある方は医療機関で受診を！

・発熱、喉の痛みなどの症状がある方は、通勤、通学や外出を控えていただくとともに、検査協力医療機関での受診をお願いします。

3 積極的な無料検査の活用を！

・無症状でも感染に不安を感じる方は、県が設置する検査会場や薬局等、県内170か所で無料検査を受けることができます（お盆休み期間は拡充予定）。

4 早期のワクチン接種を！

・夏休みなどにより活動が活発化する前に、3回の接種を終えられていないすべての県民の皆さんは、早期のワクチン接種をお願いします。
・ワクチンの4回目接種について、対象となる60歳以上の方や18歳以上で基礎疾患を有する方等は、速やかなワクチン接種をお願いします。

5 クラスター対策の徹底を！

・高齢者施設や医療施設、乳幼児施設、学校等については、引き続き基本的な感染防止対策を徹底するとともに、施設等の従事者の方は、日頃から体調管理にも留意してください。

